

現場説明書

- 1 業務名 上町坂本線地質土質調査業務
2 監督員 土木部道路建設課

説明事項

1. 入札等に関する事項について

- (1) この業務の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、業務委託契約書又は業務委託請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は施行場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分究明すること。

2. 前払金について

前払金 する しない
前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

3. 部分払について

部分払 する(一回以内) しない

4. 継続事業に係る業務の各会計年度別支払限度額について

- (1) 継続事業に係る業務の各会計年度における委託代金額の支払限度額及び前払金の割合は、次のとおりである。

会計年度	支払限度額 (委託代金額に対する割合)	前払金
初年度(年度)	%	支払限度額・委託代金額の%
第2年度(年度)	%	支払限度額・委託代金額の%
第3年度(年度)	%	支払限度額・委託代金額の%

- (2) 各会計年度における委託代金額の支払限度額は、受託者決定後業務委託契約書を作成するまでに受託者に通知する。

5. 契約に関する事項について

(1) 設計図書関係

- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、受託者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあっては、別冊とすること。

(2) 提出書類関係

- ア 委託代金内訳書 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要
- イ 工程表 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要
- ウ 着手届 着手後5日以内に提出すること。
- エ 現場代理人及び主任技術者等届 契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。
- オ 下請負者届 下請負を発注の都度、提出すること。

業務仕様書 総則

(適用範囲)

- 1 この共通仕様書は、本市の土木事業に係る調査、設計、計画及び解析に関する業務委託に適用する。また、本業務の仕様は、神奈川県の実業・調査・設計業務共通仕様書に準拠するものとする。
- 2 設計図及び特記仕様書に記載された事項は、この共通仕様書に優先する。

(用語の定義)

指示、承諾、協議とは次の定義による。

- 1 指示とは、受託者側の発議により監督員が受託者に対し監督員の所掌事務に関する方針、基準、計画などを示し実施させることをいう。
- 2 承諾とは、受託者の発議により受託者が監督員に報告し監督員が了解することをいう。
- 3 協議とは、監督員と受託者が対等の立場で合議することをいう。

(業務計画)

受託者は、あらかじめ業務計画書を提出して、承諾を得なければならない。

(業務主任技術者と編成)

- 1 受託者は、技術業務を行う班編成とその内容を作成し監督員に提出し承諾を得なければならない。
- 2 業務主任技術者は、技術上の管理を行うに必要な能力と経験を有する技術者でなければならない。
- 3 業務主任技術者は、監督員の指示する一切の事項を処理するものとする。

(事務管理)

受託者は、業務実施にあたり別に定める適用示方書等を遵守し、常に善良なる管理を行い業務の方針及び条件について不明確な点がある場合、また改善の必要が認められる場合は協議をしなければならない。

(打ち合わせ)

- 1 受託者は、業務を円滑に遂行するために監督員の指示する個所など、必要な段階で手戻りのないよう監督員と打ち合わせしなければならない。
- 2 共通仕様書、設計図及び特記仕様書に記載されていない事項であっても、技術上必要と認められるものについては、監督員と協議するものとする。

(現地調査の土地立ち入り等)

- 1 現地調査を実施するために国有地、公有地または私有地に立ち入る場合は、関係法令に準拠し土地立ち入り等を行わなければならない。
- 2 現地調査の実施にあたり宅地又は、かき、もしくは柵等で囲まれた土地に立ち入る場合は、あらかじめその所有者に通知しなければならない。

(土地の使用)

受託者は、植物、かき、もしくは柵等の伐除又は土地もしくは工作物を一時使用する場合は、所有者の承諾を得てから行うものとする。

(官公庁等への手続き)

- 1 業務実施のため、必要な関係官庁その他に対する諸手続きは監督員と打ち合わせの上、受託者の負担において迅速に処理しなければならない。
- 2 関係官公庁その他に対して交渉を要するとき、また交渉を受けたい時は延滞なくその旨を監督員に申し出て協議する。

(資料等の交付及び返還)

- 1 受託者は、貸与する事に定められた図面及びその他関係資料等を監督員に請求して交付を受けるものとする。
- 2 受託者は、交付された図面及び資料等は業務委託の完了後ただちに返還しなければならない。

(成果の作成)

受託者は、設計及び解析業務の成果の整理を行う場合は事前にその内容について、監督員と協議するものとする。

(検査)

- 1 受託者は、特記仕様書あるいは、あらかじめ監督員の指示した個所又は主要な作業段階の区切り目等には、監督員の確認を受けなければならない。
- 2 受託者は、既済部分検査及び完了検査を受ける場合には、あらかじめ成果品及び関係資料等を揃えておくものとし、業務主任技術者が検査を受けなければならない。

(成果品)

成果品はこの仕様書に定めるもののほか、特記仕様書によるものを提出する。

(秘密の保持)

受託者は、受託業務内容及びその結果を監督員以外に公表、貸与又は使用してはならない。なお、止むを得ない場合には、文書により申請して監督員の承諾を得なければならない。

~~(電子計算機)~~

- 1 フローチャートを提出すること。
- 2 データ及び計算式、計算結果等の印刷については、監督員の指示するものを提出すること。

地質・土質調査仕様書

(目的)

本業務は、「上町坂本線街路改良事業」の計画・設計・施工に必要なために行うものである。

(事務連絡)

本業務において、疑義を生じた場合は、本市監督員と協議をし、その指示に従うこと。また、業務遂行にともない本市監督員と連絡を密にし、遺漏なきよう行うものとする。

(仕様)

本業務にあたっては、本市契約規則並びに本仕様書に準拠し行うものとする。

(工程)

受託者は、本業務実施の前に予め本市監督員に工程の承認を受けなければならない。

(立入り許可)

- 1 受託者は、現場調査に際して常に安全に注意し、公衆に迷惑を及ぼすなどの行為をしてはならない。
- 2 受託者は、調査中民有地等に立ち入る際には、必ず地主及び関係者の許可を得た後、立ち入るものとする。
- 3 受託者は、現地において私（公）的物件に損傷を与えぬよう注意し、万一損傷を与えた場合は、受託者の負担において処理するものとする。

(準備)

本業務にあたり、伐開及び私（公）的物件の一時移動の必要が生じた場合は、必ずその旨地主及び関係者の了解を得た後、行うものとする。

(業務内容の協議)

受託者は、本業務の趣旨・内容・目的等を把握し、現場において必要と思われる調査項目（事項）が生じた場合は、速やかに本市監督員と協議をし、その指示に従うものとする。

(位置の確認)

調査箇所については、本市監督員の確認を受けるものとする。

(試験方法)

試験（調査）方法は、日本工業規格（J I S）等に基づき行うことを原則とする。

(記録写真)

- 1 本業務において、調査前・調査中・調査後の写真（カラー）は必ず撮影し、報告書と共に提出するものとする。
- 2 記録写真のネガは、ネガアルバムに整理しベタ焼きを添付すること。また、記録写真がフィルム写真ではなくデジタル写真の場合は、ネガの代わりに電子データ（CD）を提出すること。

(資料及び成果品の納入)

本業務は、別に定める成果品（報告書・土質標本等）の納入をもって、完了したものとする。

特記仕様書（その他）

本特記仕様書は「上町坂本線地質土質調査業務」（以下、「本業務」という）に適用する。

（地質土質調査業務）

- 1 受託者は、土質ボーリング及び試料採取の位置・深度について、上町坂本線街路改良事業の設計資料となるよう現地調査により選定し、監督員に事前の承諾を得ること。
- 2 受託者は、調査により、特に留意が必要な土質と判断した場合、その対策検討に必要な別途調査及び試験を行うことについて提案し、監督員と協議すること。
- 3 地質土質調査成果品報告書は、各3部（2部+原稿1部）提出すること。原稿は電子データにて提出すること。電子データのファイル形式については監督員の指示を受けること。報告書内容の一例を下記に示す。
 - 1) 調査概要
 - 2) 調査方法
 - 3) 調査結果・考察
 - 4) 総合解析とりまとめ・考察
 - 5) 調査位置平面図
 - 6) 地質柱状図
 - 7) 各種試験データ
 - 8) 調査及び試験写真
 - 9) その他地質柱状図については舗装構成がわかるようにすること。
- 4 オーガーボーリング箇所は、既設占用物件の掘山（埋戻材）に当たらないように注意し選定すること。占用図面については、別途参考に提示する。
- 5 オーガーボーリング箇所の路面復旧作業は既設路面との段差が生じないように丁寧に仕上げること。
- 6 ボーリング作業箇所には、交通誘導警備員を配置し、交通安全に努めなければならない。なお、交通誘導警備員は、昼2人配置（交代要員無）で、期間は3日を見込んでいるが、現場の実状、施工方法及び地元や交通管理者との協議等により、交通誘導警備員の配置に変更が生じた場合には、別途協議するものとする。
- 7 変状土CBR試験の結果、設計CBRが3%未満となった場合には、速やかに市監督員と設計変更協議の上、路床構築についての配合試験等の指示を受け、路床改良工法の検討を行うこと。
- 8 国土地盤情報データベース検定費について
受注者は、地盤情報を「一般財団法人国土地盤情報センター」の検定を受けた上で、「国土地盤情報データベース」に登録しなければならない。受注者は、地盤情報の利用の可否について、電子納品運用ガイドライン【地質・土質調査編】に基づき、事前協議における発注者の指示に従って成果品データに「利用可」「利用不可」を記入した上で、検定の申込を行うこととする。なお、検定に要する費用は、直接経費に「国土地盤情報データベース検定費」として計上し、諸経费率算定の対象額としない。
また受注者は、納品の際に、一般財団法人国土地盤情報センターから受領した検定証明書を発注者に対して提出し、成果が検定済みであることを報告することとする。

電子データ作成に係る詳細事項

1 電子データ格納媒体

- (1) 提出を受けた電子データの原本性を確保するため、提出する媒体には格納データの書き換えが不可能な CD-R のみを使用する。(CD-RW、DVD は不可)
- (2) 1 枚の CD-R に格納することを原則とし、収まらない場合は各媒体のラベルに何枚目/総枚数を明記する。
- (3) CD-R は、ISO9660 フォーマット (レベル1) を標準とする。

注.) 「ISO9660」は、汎用性が高い CD-R/RW 用の標準フォーマット規格である。

この規格は、ファイル名として使用可能な文字数に応じてレベル1～3が規定されている。

この他に、Windows95/98/NT 用に Microsoft が ISO9660 を拡張した「Joliet」Macintosh 用の独自フォーマットである、「HFS」、UNIX 系の OS 用の ISO9660 を拡張した「RockRidge」などがあるが、本業務では利用しないこと。

2 ウィルスチェック

- (1) 受託者は、成果品の電子データの格納が終了した時点で、確実にウイルスチェックを行うこと。
- (2) ウィルス対策ソフトは特に指定しないが、シェアの高いものを使用し、最新のウィルスも検出できるように、常に最新のデータに更新したものを利用すること。
- (3) CD-R の表面には、「使用したウイルス対策ソフト名」、「ウイルス (パターンファイル) 定義年月日またはパターンファイル名」、「チェック年月日」を明記すること。

3 ラベル作成

- (1) 提出する媒体には、次ページの「提出媒体のラベル表示例」の通り、各項目を表示すること。
- (2) 表示方法については、専用プリンタを用いた CD-R 表面への直接印字、ラベルシートに印字し直接貼り付け、油性マジック等での書き込みとする。

注.) ボールペン、鉛筆など硬質な筆記具の使用は CD-R を破損させ、読み取り不能となる恐れがあることため使用不可とする。

提出媒体のラベル表示例

欄のみ。
番号は記入しない。

業務名：〇〇〇〇地質土質調査業務
 施行場所：横須賀市 地先
 委託者：横須賀市 <土木部道路建設課>
 受託者：〇〇〇〇（会社名）
 令和〇〇年〇月〇日

No.	
DB	
ID	
受	

竣工日を記載

ウイルスチェックに関する情報
 ウィルス対策ソフト名：〇〇〇
 ウィルス定義：〇〇〇〇年〇月〇日版
 チェック年月日：〇〇〇〇年〇月〇日
 フォーマット形式：IS09660（レベル1）

提出媒体ケース背表紙表示例

〇〇〇〇地質土質調査業務 令和〇〇年〇月〇日

竣工日を記載

個人情報の取扱いに関する特記事項

(個人情報を取り扱う際の基本的事項)

第1条 受託者(以下「乙」という。)は、個人情報の保護の重要性を認識し、業務に関して個人情報を取り扱うときは、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適正に取り扱わなければならない。

(適正な管理)

第2条 乙は、個人情報の漏えい、滅失、改ざん、き損及びその他の事故を未然に防止するため必要な措置を講じなければならない。

2 乙は、個人情報の取扱いに関する責任体制を整備し、管理責任者を定めなければならない。

3 乙は、個人情報の保管にあたっては、この契約による業務により取得した個人情報とそれ以外の個人情報を明確に区分し、管理しなければならない。

(管理責任者等の教育及び研修)

第3条 乙は、個人情報の保護及び情報セキュリティに対する意識の向上を図るため、管理責任者及び従事者に対し、横須賀市個人情報保護条例第14条(受託者等の責務)、第32条及び第33条(罰則)の内容並びに本特記事項において従事者が遵守すべき事項その他この契約による業務の適切な履行に関し必要な事項について、教育及び研修を実施しなければならない。

(秘密の保持)

第4条 乙は、個人情報の内容を第三者に漏らしてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

2 乙は、この契約による業務の処理の従事者が個人情報を管理責任者の承諾を得ることなく事務所以外の場所に持ち出し、又は不適切な取扱いにより第三者に漏らすことのないように、必要かつ適切な監督を行わなければならない。

(収集の制限)

第5条 乙は、この契約による業務を処理するため個人情報を収集するときは、その目的を明確にし、当該目的の達成に必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により収集しなければならない。

(目的外利用等の禁止)

第6条 乙は、委託者(以下「甲」という。)の指示又は承諾があるときを除き、この契約による業務の目的以外の目的に個人情報を利用し、又は第三者に提供してはならない。

(複写等の禁止)

第7条 乙は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、業務を実施するために甲から提供された個人情報を複写し、又は複製してはならない。

(資料等の返還)

第8条 乙は、この契約による事務を処理するために甲から貸与され、又は乙が収集し、複製し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等を、この契約が終了し、又は解除された後直ちに甲に返還し、又は引き渡し、若しくは消去しなければならない。ただし、甲が別に指示したときは、当該方法によるものとする。

2 乙は、前項の規定により電子記録媒体に記録された個人情報を消去する場合は、当該個人情報が復元できないように確実に消去しなければならない。

3 乙は、前項の規定により個人情報を消去した場合は、当該個人情報を消去した旨の報告書を甲に提出しなければならない。

(再委託の禁止等)

第9条 乙は、個人情報の処理を自ら行うものとし、第三者にその処理を委託（以下「再委託」という。）してはならない。ただし、書面により甲の承諾を得た場合は、この限りでない。

2 乙は、個人情報の処理を再委託する場合及び再委託の内容を変更する場合は、あらかじめ次の各号に規定する事項を記載した書面を甲に提出し、前項ただし書きの承諾を得なければならない。

- (1) 再委託の相手方
- (2) 再委託を行う業務の内容
- (3) 再委託で取り扱う個人情報
- (4) 再委託の期間
- (5) 再委託が必要な理由
- (6) 再委託の相手方における責任体制及び管理責任者
- (7) その他甲が必要と認める事項

3 乙は、前項の規定により個人情報を取り扱う事務を再委託の相手方（以下「再受託者」という。）に取り扱わせる場合には、乙と再受託者との契約内容に関わらず、再受託者の当該事務に関する行為について責任を負うものとする。

4 乙は、再委託契約において、再受託者に対する監督及び個人情報の安全管理の方法について具体的に指示しなければならない。

5 乙は、この契約による業務を再委託した場合は、その履行を監督するとともに、甲の求めに応じて、再受託者の状況等を報告しなければならない。

(立入調査等)

第10条 甲は、個人情報を保護するために必要な限度において、乙に対し、個人情報を取り扱う事務について管理状況の説明若しくは資料の提出を求め、又は乙の事務所に立ち入ることができる。

2 乙は、甲から個人情報の取扱いに関して改善を指示されたときは、その指示に従わなければならない。

(事故発生時等における報告)

第11条 乙は、個人情報の漏えい、滅失、き損及び改ざん等の事故（以下「漏えい事故」という。）が生じ、又は生ずるおそれがあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示に従わなければならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

2 乙は、漏えい事故が生じた場合、当該事故の被害を最小限にするため、甲と協力して必要な措置を講じ、かつ、甲の指示に従わなければならない。

(補則)

第12条 乙は、この契約における個人情報の取扱いについて疑義が生じたときは、甲と協議し、その指示に従わなければならない。

積算諸条件調書に係る追加事項

1 市独自単価及び積算における補足資料について

本設計積算書内（市独自単価一覧表）に記載の資材単価は、「ホームページ（工事積算情報）」の「市独自単価一覧表（土木工事編）」に掲載しています。又当該頁に併せて積算における補足資料も掲載しています。

<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/1623/koujitousekisann.html>

~~2 市場単価の端数処理について~~

市場単価方式による単価表の加算・補正後の金額は、円止めとする。

なお、単価補正が行われた場合の単価は、小数点以下第2位（少数点以下第3位四捨五入）まで計算し、数量×単価＝金額を算出している。

3 基準書等の適用について

本業務は、以下の基準書等を使用し、積算している。

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1) 設計業務等標準積算基準書 | 令和元年7月1日版 |
| 2) 積算参考資料（計画・調査編） | 令和元年7月1日版 |
| 3) 建設機械等損料表 | 令和元年度版 |
| 4) 土木工事標準積算基準書（土木工事編） | 令和元年7月1日版 |
| 5) 積算参考資料（土木工事編） | 令和元年7月1日版 |

4 土砂検定費等について

第3003号内訳書内、第3009号下位内訳書の土砂検定費、第3010号下位内訳書の六価クロム溶出試験の単価には諸経費、技術料及び報告書作成の一切の費用を含むため一般調査業務費に係る諸経費の対象とならない。

5 解析等調査業務について

第3004号内訳書の解析等調査業務（地質調査）は直接調査費分として計上し、第4001号内訳書の解析等調査業務（直接人件費）は解析等調査業務費分として計上する。

令和 02 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

設 計 書 番 号	年度 02		
事 業 所 名	横須賀市土木部		
(工 事 ・ 業 務) 名	上町坂本線地質土質調査業務		
(工 事 ・ 業 務) 箇 所	横須賀市上町2丁目18番地先から20番地先まで		
(河 川 ・ 路 線 ・ 区 域) 名	市道657号		
単 価 採 用 地 区 名	横須賀		
事 業 区 分	単費		
工 期	90 日間		
設 計 金 額	(円)		
	円		
設 計 概 要			
(起 工 ・ 変 更) 理 由			

横須賀市

令和 02 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

<支出科目>

款	09 土木費
項	05 都市計画費
目	02 街路事業費
節	13 委託料
細節	57 工事請負に係る委託料 [建設目]

<合併区分情報>

合併処理設定	しない
	区 分 1
	区 分 2
	区 分 3
	区 分 4
	区 分 5
	区 分 6
	区 分 7
	区 分 8
	区 分 9

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額 (d)=(b1)/(a)×(c)	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
		前回変更請負額(b2)				
業務費						
業務価格						
消費税等相当額						

--

令和 02 年度 積算諸条件調書 (当初)

経費等情報	設計業務	委託先/α、β		
		電子成果品作成費		
		旅費交通費		
	測量業務	安全費率		
		電子成果品作成費		
		旅費交通費		
	地質・土質調査業務	電子成果品作成費	計上する	
		施工管理費	計上する	
		旅費交通費	計上する(地質調査)	
	地質・土質調査業務(解析)	委託先/α、β	建設コンサルタント/α=35%、β=35%	
	港湾測量業務	技術経費率		
	港湾磁気探査業務	技術経費率		
業務委託	諸経費率			
	技術経費率			
設計業務等標準積算基準書 適用年版		令和01年7月1日適用		
資材等単価表 適用年版		令和02年4月1日基準		
積算数量等情報	名称	採用数量	単位	備考
	交通誘導警備員B	6	人日	
(その他情報欄)				

横須賀市

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
地質調査業務							
地質調査業務費			1	式			
地盤調査			1	式			
ボーリング			1	式			第 3001 号 内訳書
室内試験 (CBR 試験)			1	式			第 3002 号 内訳書
室内試験 (土質試験)			1	式			第 3003 号 内訳書
解析等調査業務 (地質調査)			1	式			第 3004 号 内訳書
直接経費			1	式			
国土地盤情報データベース検定費			1	式			第 3005 号 内訳書
電子成果品作成費 (率計上額)			1	式			
直接調査費計			1	式			
間接調査費			1	式			
安全費			1	式			第 3930 号 内訳書

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
旅費交通費(率計上額)							
			1	式			
施工管理費(率計上額)							
			1	式			
その他							
			1	式			第 3970 号 内訳書
間接調査費計							
			1	式			
(直接調査費+間接調査費)計							
			1	式			
諸経費							
			1	式			
地質調査業務価格							
			1	式			
地質調査(解析)業務							
解析等調査業務費							
			1	式			
地盤解析							
			1	式			
解析等調査業務(直接人件費)							
			1	式			第 4001 号 内訳書
打合せ協議							
			1	式			

本 工 事 費 内 訳 書

(上段:前回 下段:今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
打合せ協議							第 4003 号 内訳書
			1	式			
直接原価計							
			1	式			
その他原価							
			1	式			
一般管理費等							
			1	式			
地質調査(解析)業務価格							
			1	式			
合計業務価格							
			1	式			
消費税及び地方消費税相当額							
			1	式			
業務委託料							
			1	式			

第3001号 内訳書
ボーリング

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0010) ボーリング	1	式			第3001号下内
合 計					

第3002号 内訳書
室内試験 (CBR試験)

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0020) 室内CBR用試料採取	1	式			第3002号下内
(AMA0030) 変状土CBR試験	1	式			第3003号下内
合 計					

第3003号 内訳書
室内試験 (土質試験)

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0040) 土粒子の密度試験	1	式			第3004号下内
(AMA0050) 土の含水比試験	1	式			第3005号下内
(AMA0060) 土の粒度試験	1	式			第3006号下内
(AMA0070) 土の液性限界試験	1	式			第3007号下内
(AMA0080) 土の塑性限界試験	1	式			第3008号下内
(AMA0085) 土砂検定費	1	式			第3009号下内

第3003号 内訳書
室内試験（土質試験）

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0170) 六価クロム溶出試験	1	式			第3010号下内
合 計					

第3004号 内訳書
解析等調査業務（地質調査）

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0090) 資料整理とりまとめ（直接労務費）	1	式			第3011号下内
(AMA0100) 断面図等の作成（直接労務費）	1	式			第3012号下内
合 計					

第3005号 内訳書
国土地盤情報データベース検定費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0150) 国土地盤情報データベース検定費	1	式			第3013号下内
合 計					

第3930号 内訳書
安全費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0180) 交通誘導警備員	1	式			第3014号下内
合 計					

第3970号 内訳書
その他

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0190) 舗装撤去復旧	1	式			第3015号下内
合 計					

第4001号 内訳書
解析等調査業務（直接人件費）

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0110) 既存資料の収集・現地調査（直接人件費）	1	式			第4001号下内
(AMA0120) 資料整理とりまとめ（直接人件費）	1	式			第4002号下内
(AMA0130) 断面図等の作成（直接人件費）	1	式			第4003号下内
(AMA0140) 総合解析とりまとめ（直接人件費）	1	式			第4004号下内
合 計					

第4003号 内訳書
打合せ協議

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0200) 打合せ協議	1	式			第4005号下内
合 計					

第3001号 下位内訳書
 AMA0010 ボーリング

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0010) オカボーリング ホストホールド型 孔径100mm 砂質土 深度3m以内	6	m			
合 計					
	1	式			円/式

第3002号 下位内訳書
 AMA0020 室内CBR用試料採取

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UZA000440) 室内CBR用試料採取 変状土 (70kg)	4	個所			
合 計					
	1	式			円/式

第3003号 下位内訳書
 AMA0030 変状土CBR試験

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UZA000430) 変状土CBR試験 設計CBR モールド2個使用	4	試料			
合 計					
	1	式			円/式

第3004号 下位内訳書
AMA0040 土粒子の密度試験

1 式 当り
適用年版 T0204
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0020) 土粒子の密度試験 3個/試料	1	試料			
合 計					
	1	式			円/式

第3005号 下位内訳書
AMA0050 土の含水比試験

1 式 当り
適用年版 T0204
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0030) 土の含水比試験 3個/試料	1	試料			
合 計					
	1	式			円/式

第3006号 下位内訳書
AMA0060 土の粒度試験

1 式 当り
適用年版 T0204
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0040) 土の粒度試験 沈降分析 ふるい分け含む	1	試料			
合 計					
	1	式			円/式

第3007号 下位内訳書
 AMA0070 土の液性限界試験

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0050) 土の液性限界試験 4~6点/試料	1	試料			
合 計					
	1	式			円/式

第3008号 下位内訳書
 AMA0080 土の塑性限界試験

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0060) 土の塑性限界試験 3個/試料	1	試料			
合 計					
	1	式			円/式

第3009号 下位内訳書
 AMA0085 土砂検定費

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z149040200) 土砂検定費(溶出28項目) 1~28項目一括実施(別表-1)	1	検体			
合 計					
	1	式			円/式

第3010号 下位内訳書
 AMA0170 六価クロム溶出試験

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0080) 六価クロム溶出試験 前処理費・溶出液作成料含む	1	検体			
合 計					
	1	式			円/式

第3011号 下位内訳書
 AMA0090 資料整理とりまとめ (直接労務費)

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI35280) 資料整理取りまとめ 直接人件費 (直接調査 J01=土質ホ-リンク, J02=4 本	1	業務			第3001号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第3012号 下位内訳書
 AMA0100 断面図等の作成 (直接労務費)

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI35300) 断面図等の作成 直接人件費 (直接調査費 J01=土質ホ-リンク, J02=4 本	1	業務			第3002号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第3013号 下位内訳書
 AMA0150 国土地盤情報データベース検定費

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UZA000600) 国土地盤情報検定費	4	本			
合 計					
	1	式			円/式

第3014号 下位内訳書
 AMA0180 交通誘導警備員

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB010212) 交通誘導警備員B		人日			第3003号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第3015号 下位内訳書
 AMA0190 舗装撤去復旧

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0015) 舗装撤去復旧	1	式			別紙設計書参照(部独自)
合 計					
	1	式			円/式

第4001号 下位内訳書
 AMA0110 既存資料の収集・現地調査 (直接人件費)

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI35260) 既存資料の収集・現地調査 直接人件費〈					第4001号単価表
J01=土質ホ-リツク, J02=4 本	1	業務			
合 計					
	1	式			円/式

第4002号 下位内訳書
 AMA0120 資料整理とりまとめ (直接人件費)

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI35270) 資料整理取りまとめ 直接人件費〈解析等					第4002号単価表
J01=土質ホ-リツク, J02=4 本	1	業務			
合 計					
	1	式			円/式

第4003号 下位内訳書
 AMA0130 断面図等の作成 (直接人件費)

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI35290) 断面図等の作成 直接人件費〈解析等調査業					第4003号単価表
J01=土質ホ-リツク, J02=4 本	1	業務			
合 計					
	1	式			円/式

第4004号 下位内訳書
 AMA0140 総合解析とりまとめ (直接人件費)

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段:前 回 下段:今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI35310) 総合解析とりまとめ 直接人件費 (解析等調					第4004号単価表
J01=土質ホ-リンク, J02=4 本, J03=0~3種	1	業務			
合 計					円/式
	1	式			

第4005号 下位内訳書
 AMA0200 打合せ協議

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段:前 回 下段:今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI35330) 解析等調査業務打合せ					第4005号単価表
J01=標準, J02=回	1	業務			
合 計					円/式
	1	式			

第3001号 単価表
DI35280 資料整理取りまとめ 直接人件費 (直接調査費分)

1 業務 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030840) 資料整理取りまとめ 直接人件費 (直接調査費分)	1	業務			
合 計					
	1	業務			円/業務
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ボーリング区分	1	土質ボーリング			
J02 ボーリング本数(実数入力)	4	4本			

第3002号 単価表
DI35300 断面図等の作成 直接人件費 (直接調査費分)

1 業務 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030860) 断面図等の作成 直接人件費 (直接調査費分)	1	業務			
合 計					
	1	業務			円/業務
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ボーリング区分	1	土質ボーリング			
J02 ボーリング本数(実数入力)	4	4本			

第3003号 単価表
WB010212 交通誘導警備員B

1 人日 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0804) 交通誘導警備員B		人			
合 計					
	1	人日			円/人日

第4001号 単価表

DI35260

既存資料の収集・現地調査 直接人件費〈解析等調査業務費分〉

1 業務 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030820) 既存資料の収集・現地調査 直接人件費（解析等調査業務費分）	1	業務			
合 計					
	1	業務			円/業務
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ホールリンク区分	1	土質ホールリンク			
J02 ホールリンク本数(実数入力)	4	4本			

第4002号 単価表

DI35270

資料整理取りまとめ 直接人件費〈解析等調査業務費分〉

1 業務 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030830) 資料整理とりまとめ 直接人件費（解析等調査業務費分）	1	業務			
合 計					
	1	業務			円/業務
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ホールリンク区分	1	土質ホールリンク			
J02 ホールリンク本数(実数入力)	4	4本			

第4003号 単価表

DI35290

断面図等の作成 直接人件費 (解析等調査業務費分)

1 業務 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030850) 断面図等の作成 直接人件費 (解析等調査業務費分)	1	業務			
合 計					
	1	業務			円/業務
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ホーリング区分	1	土質ホーリング			
J02 ホーリング本数(実数入力)	4	4本			

第4004号 単価表

DI35310

総合解析とりまとめ 直接人件費 (解析等調査業務費分)

1 業務 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030870) 総合解析とりまとめ 直接人件費 (解析等調査業務費分)	1	業務			
合 計					
	1	業務			円/業務
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ホーリング区分	1	土質ホーリング			
J02 ホーリング本数(実数入力)	4	4本			
J03 試験種目数	1	0~3種			

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師		人			
(R0403) 技師 (A)		人			
(R0404) 技師 (B)		人			
合 計					
	1	業務			円/業務
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 中間打合せの回数	1		標準		
J02 中間打合せの回数(実数入力)			回		

数量計算書

工 種	数 量 計 算 式	単 位	数 量
地質調査業務			
地質調査業務費		式	1
地盤調査		式	1
ボーリング		式	1
ボーリング		式	1
オーガ-ボーリング*ホ-ストホル型 孔径100mm 砂質土 深度3m以内	掘削深さ1.5m×4箇所=6.0m		
	L = 6.000 = 6.0	m	6
室内試験 (CBR試験)		式	1
室内CBR用試料採取		式	1
室内CBR用試料採取 変状土(70kg)	4箇所		
	N = 4.000 = 4.0	箇所	4
変状土CBR試験		式	1
変状土CBR試験 設計CBR モ-ルト*2個使用	4試料		
	N = 4.000 = 4.0	試料	4
室内試験 (土質試験)		式	1
土粒子の密度試験		式	1
土粒子の密度試験 3個/試料	1試料		
	N = 1.000 = 1.0	試料	1
土の含水比試験		式	1
土の含水比試験 3個/試料	1試料		
	N = 1.000 = 1.0	試料	1
土の粒度試験		式	1
土の粒度試験 沈降分析 ふるい分け含む	1試料		
	N = 1.000 = 1.0	試料	1

数量計算書

工 種	数 量 計 算 式	単 位	数 量
土の液性限界試験		式	1
土の液性限界試験 4～6点/試料	1試料		
	N = 1.000 = 1.0	試料	1
土の塑性限界試験		式	1
土の塑性限界試験 3個/試料	1試料		
	N = 1.000 = 1.0	試料	1
土砂検定費		式	1
土砂検定費(溶出28項目) 1～28項目一括実施(別表-1)	1検体		
	N = 1.000 = 1.0	検体	1
六価クロム溶出試験		式	1
六価クロム溶出試験 前処理費・溶出液作成料含む	1検体		
	N = 1.000 = 1.0	検体	1
解析等調査業務	(地質調査)	式	1
資料整理とりまとめ	(直接労務費)	式	1
資料整理とりまとめ	直接人件費〈直接調査費分〉土質ボーリング, 4本	業務	1
断面図等の作成	(直接労務費)	式	1
断面図等の作成	直接人件費〈直接調査費分〉土質ボーリング, 4本	業務	1
直接経費		式	1
国土地盤情報データベース検定費		式	1
国土地盤情報データベース検定費		式	1
国土地盤情報検定費	4本		
	N = 4.000 = 4.0	本	4

数量計算書

工 種	数 量 計 算 式	単 位	数 量
安全費		式	1
交通誘導警備員		式	1
交通誘導警備員B	2人*2日(仮復旧)+2人*1日(本復旧)=6人日		
	N = 6.000 = 6.0	人日	6
その他		式	1
舗装撤去復旧		式	1
舗装撤去復旧		式	1
地質調査(解析)業務			
解析等調査業務費		式	1
地盤解析		式	1
解析等調査業務	(直接人件費)	式	1
既存資料の収集・現地調査	(直接人件費)	式	1
既存資料の収集・現地調査	直接人件費〈解析等調査業務費分〉土質ボーリング, 4本	業務	1
資料整理とりまとめ	(直接人件費)	式	1
資料整理取りまとめ	直接人件費〈解析等調査業務費分〉土質ボーリング, 4本	業務	1
断面図等の作成	(直接人件費)	式	1
断面図等の作成	直接人件費〈解析等調査業務費分〉土質ボーリング, 4本	業務	1
総合解析とりまとめ	(直接人件費)	式	1
総合解析とりまとめ	直接人件費〈解析等調査業務費分〉土質ボーリング, 4本, 0~3種	業務	1
打合せ協議		式	1
打合せ協議		式	1
打合せ協議		式	1
解析等調査業務打合せ	標準	業務	1

令和 02 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)	
設 計 書 番 号	年度 02
事 業 所 名	横須賀市土木部
(工 事 ・ 業 務) 名	上町坂本線地質土質調査業務 (舗装撤去復旧内訳)
(工 事 ・ 業 務) 箇 所	
(河 川 ・ 路 線 ・ 区 域) 名	
単 価 採 用 地 区 名	横須賀
事 業 区 分	
工 期	
設 計 金 額	(円)
	円
設 計 概 要	
(起 工 ・ 変 更) 理 由	

横須賀市

令和 02 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

<支出科目>

款	09 土木費
項	05 都市計画費
目	02 街路事業費
節	13 委託料
細節	57 工事請負に係る委託料 [建設目]

<合併区分情報>

合併処理設定	しない	
	区 分 1	
	区 分 2	
	区 分 3	
	区 分 4	
	区 分 5	
	区 分 6	
	区 分 7	
	区 分 8	
	区 分 9	

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額 (d)=(b1)/(a)×(c)	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
		前回変更請負額(b2)				
本工事費						
工事価格						
消費税等相当額						

--

令和 02 年度 積算諸条件調書(当初)

経費等情報	主たる工種	道路維持工事		
	施工地域・工事場所区分	市街地DID補正(1)		
	現場環境改善費計上区分	計上しない		
	緊急工事による補正	補正しない		
	前払金支出割合	5%以下		
	契約保証の方法	補正なし		
	間接工事費率補正(上記「施工地域・工事場所区分」、「契約保証」以外で補正がある場合)			
	共通仮設費率補正	0.00%		
	現場管理費率補正	0.00%		
	一般管理費率補正	0.00%		
	間接労務費・工場管理費計上区分	計上しない		
	土木工事標準積算基準書 適用年版	令和01年7月1日適用		
	土木工事資材等単価表 適用年版	令和02年4月1日基準		
	週休割増補正区分	補正しない		
積算数量等情報	名称	採用数量	単位	備考

(その他情報欄)

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費							
舗装撤去復旧			1	式			
構造物撤去工			1	式			
構造物取壊し工			1	式			第 0001 号 内訳書
道路土工			1	式			
掘削工			1	式			第 0002 号 内訳書
残土処理工			1	式			第 0003 号 内訳書
舗装工			1	式			
アスファルト舗装工			1	式			第 0004 号 内訳書
直接工事費計			1	式			
共通仮設費計			1	式			
共通仮設費（率分）			1	式			【千円止】
純工事費			1	式			

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
現場管理費							
			1	式			【千円止】
工事原価							
			1	式			
一般管理費等							
			1	式			
工事価格							
			1	式			【千円止】
消費税及び地方消費税相当額							
			1	式			
本工事費計							
			1	式			

第0001号 内訳書
 構造物取壊し工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0010) 舗装版切断					第0001号下内
	1	式			
(AMA0020) 舗装版破碎					第0002号下内
	1	式			
合 計					

第0002号 内訳書
 掘削工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0025) 路盤掘削					第0003号下内
	1	式			
(AMA0060) 埋戻し					第0004号下内
	1	式			
合 計					

第0003号 内訳書
 残土処理工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0030) 土砂等運搬					第0005号下内
	1	式			
(AMA0040) 残土等処分					第0006号下内
	1	式			
合 計					

第0004号 内訳書
アスファルト舗装工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0050) 不陸整正					第0007号下内
	1	式			
(AMA0080) 表層					第0008号下内
	1	式			
合 計					

第0001号 下位内訳書
 AMA0010 舗装版切断

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断					第0001号単価表
J01=アスファルト舗装版, J02=15cm以下, J05=全ての費用	16	m			
(SJ0010) 舗装版切断濁水処理工					第0002号単価表
	1	式			
合 計					
	1	式			円/式

第0002号 下位内訳書
 AMA0020 舗装版破碎

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430310) 舗装版破碎					第0003号単価表
J01=アスファルト舗装版, J02=有り, J04=4cmを超え10cm以下, J06=有り, J07=全ての費用	8	m2			仮復旧・本復旧
合 計					
	1	式			円/式

第0003号 下位内訳書
 AMA0025 路盤掘削

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB210100) 掘削					第0004号単価表
J01=土砂, J02=現場制約あり	0.8	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0004号 下位内訳書
AMA0060 埋戻し

1 式 当り
適用年版 T0204
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB210410) 埋戻し					第0005号単価表
J01=現場制約あり, J02=土砂, J03=有り	0.8	m3			
(Z002122003) 再生クラッシュラン RC-40					
	0.1	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0005号 下位内訳書
AMA0030 土砂等運搬

1 式 当り
適用年版 T0204
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB227010) 殻運搬					第0006号単価表
J01=舗装版破碎, J02=人力積 込, J03=有り, J07=8.0km以下, J16=全て の費用	0.4	m3			仮復旧・本復旧
合 計					
	1	式			円/式

第0006号 下位内訳書
AMA0040 残土等処分

1 式 当り
適用年版 T0204
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z132597000) 廃材処理料(東部地区) A S 殻					仮復旧・本復旧
	0.4	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0007号 下位内訳書
AMA0050 不陸整正

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(SJ9050) 路盤工(人力) 不陸整正 タバ	4	m2			第0007号単価表 本復旧
合 計					
	1	式			円/式

第0008号 下位内訳書
AMA0080 表層

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(CB410260) 表層(車道・路肩部) J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下), J02=50mm, J03=mm, J04=mm, J05=各種(2.30以上2.40t/m3未満), J06=プライムコート PK-3, J07=全ての費用	8	m2			第0008号単価表 仮復旧・本復旧
合 計					
	1	式			円/式

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリートカッタ【ハキューム式・湿式】			【損料】		M001161010
切削深20cm級	M001161010				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
普通作業員					R0102
	R0102				
コンクリートカッタ (プレート)					Z006540003
径22インチ	Z006540003				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版			
J02 アスファルト舗装版厚	1	15cm以下			
J05 費用の内訳	1	全ての費用			

第0002号 単価表
 SJ0010 舗装版切断濁水処理工

1 式 当り
 適用年版 T0204
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z132542700) 舗装版切断濁水運搬費 ダンプトラック 2 t 積級	1	回			
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費 (東部地区) アスファルト舗装版	0.018	m ³			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0003号 単価表 機労材構成比情報
CB430310 舗装版破碎

1 m2 当り
適用年版 T0204

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
空気圧縮機[可搬式・エンジン駆動・スクリュー型] 吐出量3.5~3.7m3/min	L001090003		【賃料】		L001090003
さく岩機(コンクリートブレーカ) 20kg級	M000603016		【損料】		M000603016
特殊作業員	R0101				R0101
普通作業員	R0102				R0102
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版			
J02 障害等の有無	2	有り			
J04 舗装版厚	2	4cmを超え10cm以下			
J06 積込作業の有無	1	有り			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第0004号 単価表 機労材構成比情報
CB210100 掘削

1 m3 当り
適用年版 T0204

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
普通作業員					R0102
	R0102				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称 入力値 条件値					
J01 土質	1	土砂			
J02 施工方法	4	現場制約あり			

第0005号 単価表 機労材構成比情報
CB210410 埋戻し

1 m3 当り
適用年版 T0204

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
クバ及びびらマ			【賃料】		L001180001
質量 60~80kg	L001180001				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
ガソリン					Z006704001
レキユア	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称 入力値 条件値					
J01 施工方法	6	現場制約あり			
J02 土質	1	土砂			
J03 締固めの有無	1	有り			

第0006号 単価表 機労材構成比情報
CB227010 殻運搬

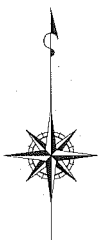
1 m3 当り
適用年版 T0204

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ガンブトラック[オロード・ディーゼル]			【損料】		M000301001
2t積級	MP03010010				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 殻発生作業	2		舗装版破碎		
J02 積込工法区分	2		人力積込		
J03 DID区間の有無	2		有り		
J07 運搬距離(km)(DID区間有)	10		8.0km以下		
J16 費用の内訳	1		全ての費用		

第0007号 単価表
SJ9050 路盤工(人力)
不陸整正 タンパ

100 m2 当り
適用年版 T0204
(上段:前回 下段:今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
(TU0001) 路盤工(人力) 不陸整正 タンパ60~80kg	100	m2			
(Z002122003) 再生グラッサラン RC-40	3.81	m3			100*3/100*(1+0.27)
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合計					
	1	m2			整数止め切捨て 円/m2



位置図

記号			
縮尺	1 : 2500	制定年度	

上町坂本線地質土質調査業務
横須賀市上町2丁目18番地先から20番地先まで

